

国際ロータリークラブ 2570 地区第 4 グループ
本庄ロータリークラブ週報
クラブテーマ「和顔愛語」



インスピレーションになるう

No.56-45 第 2709 回 第 2 例会 2019 年 6 月 20 日 (木)

会長 五十嵐敦子 会長エレクト 茂木聡

副会長 井河彰久 巴高志 野田貞之 幹事 金井福則

2018-2019 年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

第 2570 地区ガバナー 茂木正

会長の時間



18 日夜、新潟県で最大震度 6 強の地震がありました。昨日、すぐに友好クラブであります秋田県本庄東 RC 佐々木会長にお見舞いの電話を入れました。秋田の方は、ほとんど被害もなく大丈夫ですとのことでした。まだ、1 週間程地震が続くとのこと。心よりお見舞い申し上げ、地震が落ち着きますよう祈るばかりです。先週ロータリーの友 6 月号が配布になりました。P30 に、当クラブへ卓話に来られた米山奨学生アンジャナ「子ども達に教育を」という感動的な記事が掲載されていました。P34「日本のロータリー100 周年記念ピンバッチ」の記事は、当クラブの高柳パスト会長が投稿された記事です。先週ロータリーの友の発表がございましたがそれに合わせて読んで頂ければと思います。6 月は水無月と言いますが、その由来には色々な説があります。水無月の「無」という文字はひらがなの「の」という意味の連体助詞であると言われ、漢字の「無」をひらがなの「の」に置き換えると「水の月」となります。「水の月」が「水無月」になったという説が有力とされています。そして 6 月は祝日がない唯一の月です。そうした、6 月は「ロータリー親睦活動月間」です。ロータリー章典によりまずとクラブと地区は、特にロータリー親睦活動月間である 6 月中に親睦活動を推進するように奨励されています。ところで、日本では昔からよくロータリーの原点は「親睦と奉仕」だと言

われています。実際ロータリーの二本柱として、親睦と奉仕を挙げるロータリアンは多くいます。また新年度の RC の会長テーマとしても「親睦と奉仕」を掲げているクラブもよくあります。勿論「親睦と奉仕」がロータリーライフを支える二本の大きな柱であることは間違いありません。親睦が失われればクラブは崩壊し、もはや奉仕活動どころではなくなってしまいます。ポール・ハリスがロータリーを作ろうと思ったきっかけを書いた「ロータリーコラム」を紹介します。「日曜、祭日には寂しくて身を持って余しました。日曜の朝には下町の教会に行けば気もまぎれましたが午後はずっと一人ぼっちになりました。そして故郷ニューイングランドの谷間や緑や優しい友人の声を思い出していました。私以外にも農村や小さな村から出てきて、この大都会シカゴに落ち着こうという若者が沢山いるに違いありません。どうして、そのような人たちを一緒に集めないのでしょうか。もし彼らが私と同じ様に友達を求めているならそこから何か生まれるはずですよ」「ある晩の事でした。私は同業者の知人に誘われて、彼の家を訪ねました。夕食後、二人で散歩に出かけたのですが店の前を通るたびに友人は店の主人と名前を呼び合って挨拶をしていました。私はニューイングランドのウォリングフォードのことを思い出しました。その時、この大都会シカゴで各種の職業から政治、宗教の立場を離れてお互いの意見を大らかに認め合うような人を一人ずつ選んで親睦団体を作ったという構想が浮かびました。もし、こんな団体ができれば、お互いに助け合えるはずですよ」これも有名なお話ですがポール・ハリスが初めて日本を訪問した時、日本のあるロータリアンがポール・ハリスにロータリークラブ設立の動機を訪ねました。その時、ポール・ハリスは「ただ寂しかったから」と答えたと言われています。ロータリー創設の原点は、本当に心から何でも話し合える友人を作ることであり、言い換えれば会員同士の友情にあったのだと思います。実際 1906 年のシカゴ RC の定款を調べてみます

と、次のように書かれています。第2条 目的は以下の通りとする。1、会員の事業上の利益の促進 2、通常、社交クラブに付随する良き親睦と、その他の特に必要と思われる事項の推進と書かれていました。当時シカゴ RC の目的に「会員の事業上の利益の促進」と「親睦」があったのは事実です。しかし「事業の利益の促進」と「親睦」を目的として出発したロータリーも、その後の様々な議論の末に「奉仕理念」を学び、それを実践する組織へと大きく生れ変わっていきました。その結果、ロータリーの「定款の目的」から「親睦」は削除され現在クラブ管理運営委員会の小委員会の名称として「親睦活動委員会」が残っています。ロータリーで言う親睦は、英語で Fellowship と言います。ただ、Fellowship の意味は日本がイメージする親

睦のイメージとは少し違っているようです。日本語で「親睦」と言えば、宴会やゴルフや旅行などをさしますが、辞書で調べると Fellowship とは「何かを一緒に行うまたは利益を分け合う人々の行いで生まれる友情、仲間意識、連帯感」という意味になります。ロータリーの親睦が Fellowship というならば、親睦はロータリー運動を志す仲間の連体、友情と言うことになります。そして、その親睦を深める手段として、ロータリアン同士の宴会やゴルフや旅行等の親睦活動があるということになります。皆様も是非、積極的に親睦活動を通じて楽しみを分かち合い親睦を深め、友人を増やしてロータリーライフを充実したものにして頂きたいと思いません。

ニコニコ BOX フリーメッセージ

健診の為 早退させていただきます

飯塚明男

定番メッセージ

本日もクラブ協議会です。会員の皆様よろしくお願いたします

五十嵐敦子 金井福則 渋谷修身 坂田清茂 茂木正 矢島淳一 坂本雄一 相川浩一
春山茂之 中島高夫 茂木聡 鈴木純 加藤玄静 須永秀和 萩原達夫 滝沢博史
橋本和也 岡崎正六 鈴木元道 佐藤智子 池田敦司 土屋進 飯塚明男 井田正志

出席率発表

| 会員数 | 出席免除会員 | 出席義務会員数 | 出席会員数 | 出席率 | 本日 MU 数 | 出席率修正 |
|-----|--------|---------|-------|-------|---------|-------------|
| 80 | 2 | 78 | 43 | 55.1% | 10 | 62.8%→75.6% |

次回プログラム発表

第3例会 2710回例会 6月27日(木) 点鐘:18時

場所:埼玉グランドホテル本庄 さよなら例会(夜間例会)

公共イメージ委員会 高橋順容委員長・堀野健太副委員長・戸谷清一会員・橋本和也会員

■例会日 毎週木曜時 12:30~13:30

■例会会場 埼玉グランドホテル本庄

■事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号

Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp

〒367-0041 本庄市駅南 2-2-1

ホームページ

TEL0495-22-7522

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>